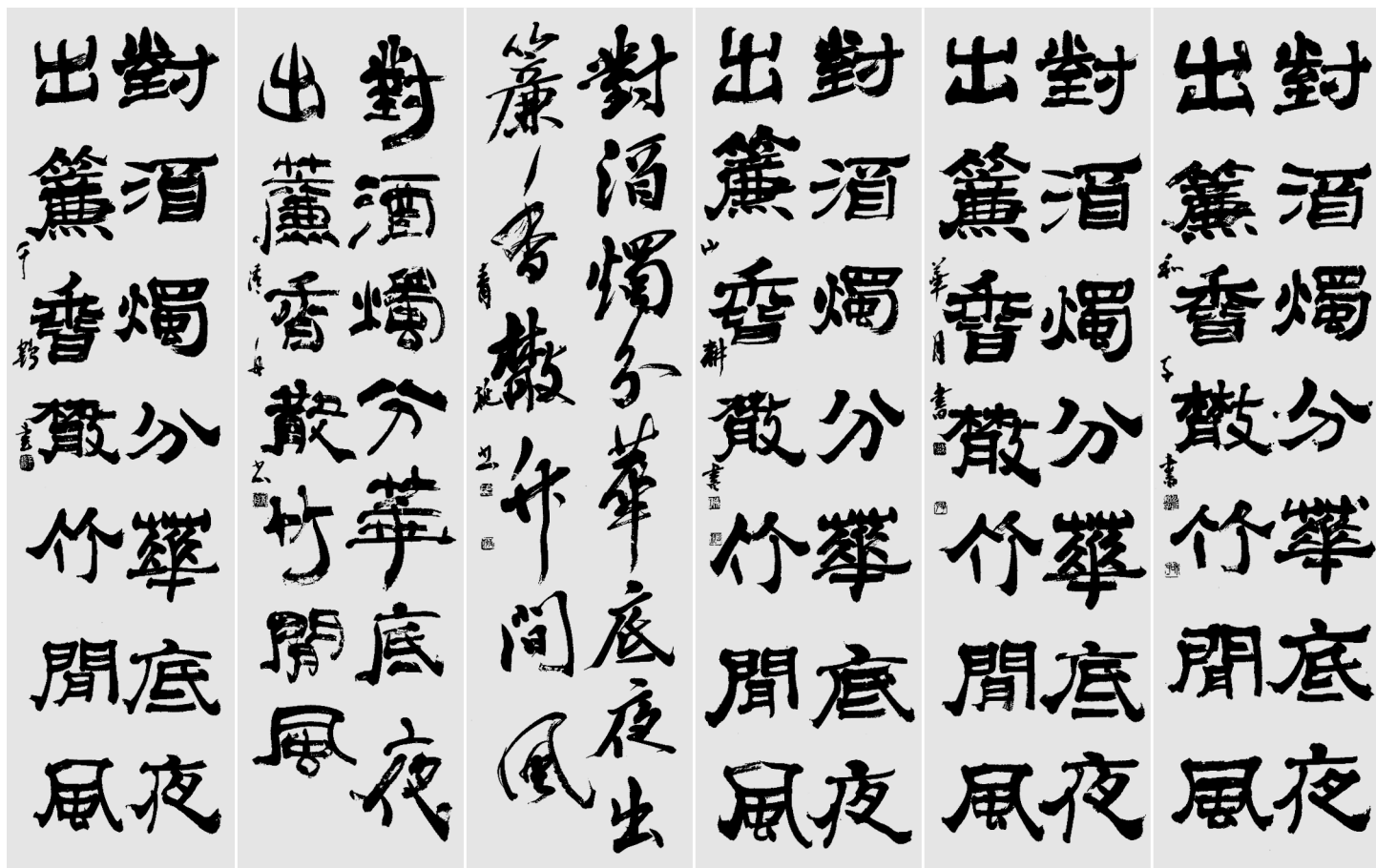




師範
三井千鶴

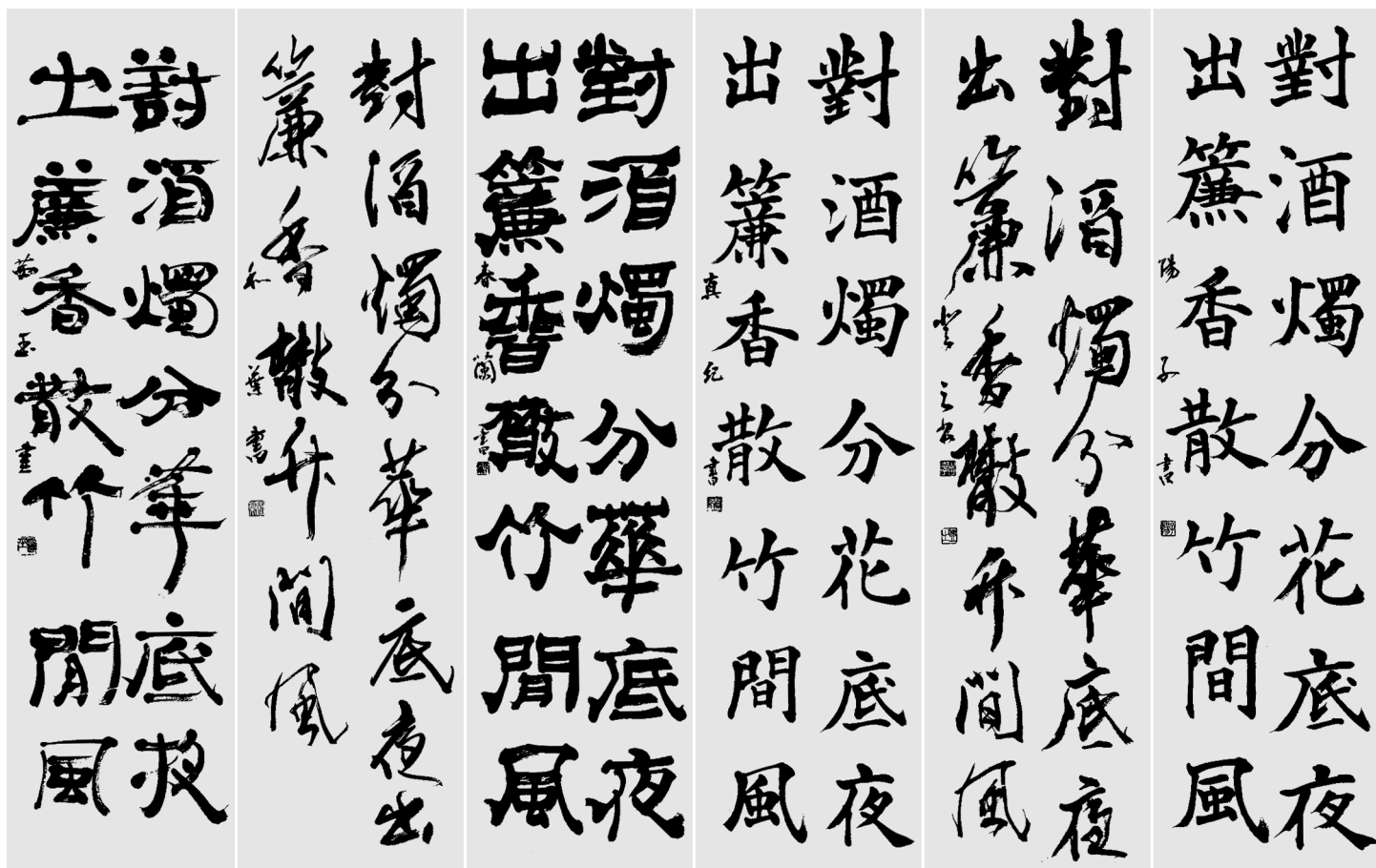
師範正
小野清舟

師範正
白石青桃

師範正
成清山耕

成家
松原華月

成家
川上和子



準三段
淺原茜玉

四段
尾崎和葉

準六段
中村春蘭

準師範
伊良子真紀

師範
山田登之

師範
河野陽子

并給東園秘器賻贈
二千段喪葬所須並

成家悦子
江川悦子

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

成家浩子
阪井浩子

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

師範正
登本花徑

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

師範正
滿江寿琴

并給東園秘器賻
贈二千段喪葬所

師範正
野中静波

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

師範
藤永琇雲

并給東園秘器賻贈
二千段喪葬所須並

師範青霞
古村青霞

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

師範晴巳
坂田晴巳

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

師範篤子
檜橋篤子

并給東園秘器賻贈
二千段喪葬所須並

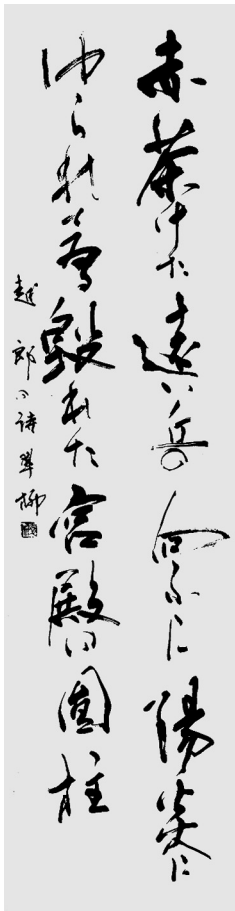
準六段
木下美鳳

唐儉工部侍郎靈義
恭護喪行中書侍之

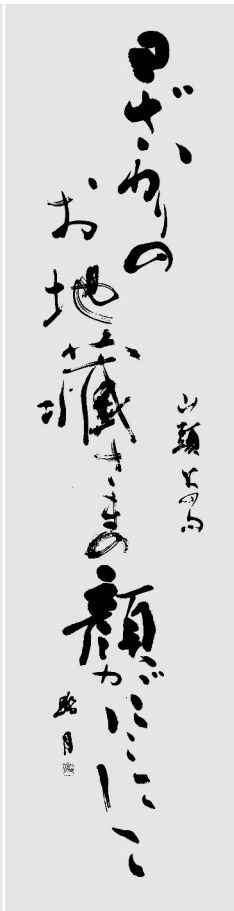
準三段
江口真梨子

海内並下堂見禮綬
笏鳳池垂紳鸞閣

準二段
佐々木律彰



師 範
重 富 翠 柳



師範正
上津原 踏 月



師範正
内 梨 櫻 舟



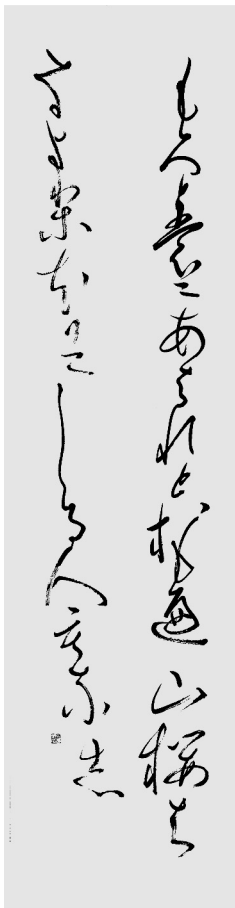
師範正
日 向 螢 雪



成 家
秋 永 春 霞



成 家
木 原 歌 苑



準三段
中 島 義 克



準六段
莊 田 杏 菜



準師範
森 小 筑



師 範
安 仲 夕 蟬



師 範
三 好 香 華



師 範
福 沢 由 美 子



師範正 宮本虹鶴



師範正 黒岩三溪



成家深町鳳月



準五段 原田清雪



師範龍 由香里



師範鹿毛純光



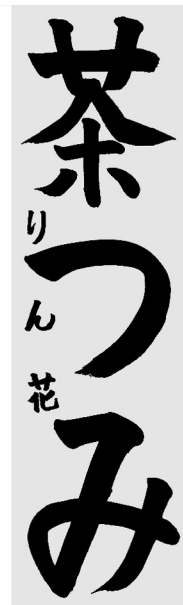
小4.1級
谷口理奈



小4.1級
白石結希子



小3.初段
工藤寧々



小3.四段
道下凜花



小2.準2級
中波友紀子



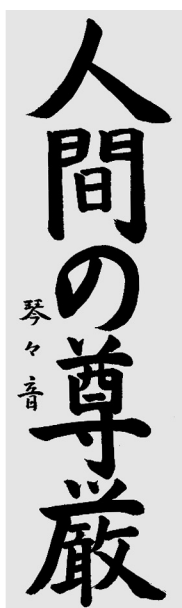
小2.準3級
尾田舞



小1.準8級
樋渡こころ



中1.準六段
河本彩伽



中1.準六段
高木琴々音



中3.特待生
川崎梨紗



中3.準特待生
坂瀬陽奈梨



小6.準特待生
末永渚



小5.準六段
桐山藍



小5.四段
石田ひより

半紙規定優秀作品

(8月末日締切分)



師範
岡由香里

師範
木村千代

師範正
榎澤美奈

師範正
日向螢雪

師範正
登本花徑

成家
半田真理

成家
松原華月



六段
櫻井敏子

準師範
古瀬禾苑

準師範
林田林子

準師範
牟田悦子

師範
藤井明仙

師範
豊嶋祥波

師範
齋藤一二美



準五段
田中富美子

五段
住田紫苑

五段
坂田真澄

準六段
中村春蘭

準六段
永田月精

準六段
茶園光曄

六段
西久保峰雪



準三段
川上悦子

準三段
山口桃幸

準三段
長野道真

三段
草場純子

三段
新井萌華

四段
須崎牙風

準五段
井上潤子



準2級
井手昊華

2級
山口瑠奈

準1級
集路美嬋

1級
上野順子

初段
櫻木光照

準二段
榎本菜摘

二段
奥野季仙



準8級
加茂悦恒代

8級
金子志津子

準6級
山下庸子

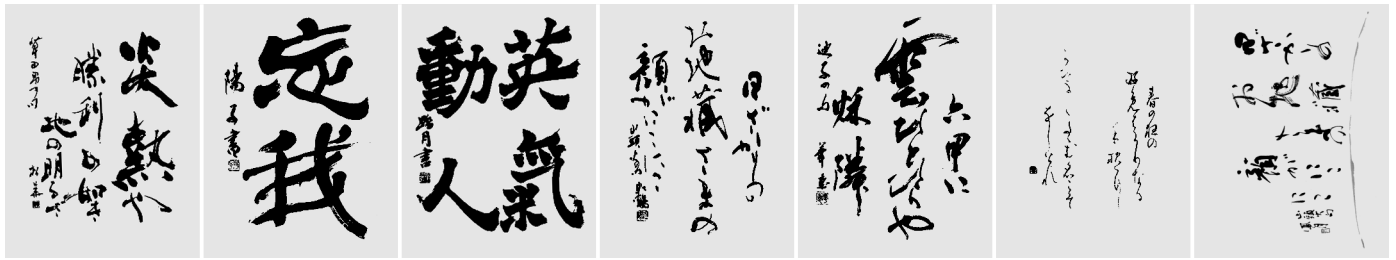
6級
飯原清鐘

準4級
西村二三子

4級
磯崎洋一

準3級
和田麻子

半紙随意優秀作品 (8月末日締切分)



師範正
竹本 松華

師範正
榎 藤陽子

師範正
上津原 踏月

師範正
宮本 虹鶴

成家
下田 華恵

成家
伊良子 喜代

成家
深町 鳳月



準師範
福島 久美子

準師範
伊良子 真紀

師範
福沢 由美子

師範
松永 里美

師範
森 清沼

師範
矢野 涼湖

師範
笠 淑子



準五段
近藤 禮華

準五段
廣田 清錦

五段
佐々木智恵子

準六段
本郷 八蘇

準六段
松永 美貂

準六段
小川 玉燐

六段
毛利 奈津子



初段
岡本 みつ子

初段
鬼武 かよみ

二段
志摩 洋子

準三段
坂元 榮子

三段
黒土 沙織

準四段
相良 佳代

四段
湊 鈴華



準4級
清原 さよ

4級
磯崎 洋一

準3級
久々宮 憂華

3級
宮部 綾子

準2級
佐田 英一郎

2級
中野 広子

1級
川原 朱瑤



準8級
松清 貞美

8級
有光 俊則

準7級
福本 真理子

準6級
東田 亜矢

6級
小野 あゆみ

準5級
石川 玲子

5級
大塚 忠則

半紙随意(臨書)優秀作品 (8月末日締切分)



師範
古村青霞

師範
神尾理恵

師範
安仲夕蟬

師範正
甲斐房子

師範正
満江寿琴

成家
木原歌苑

成家
江川悦子



準六段
石田正敏

準六段
荘田杏菜

六段
檀上茂子

六段
矢野寿恵

準師範
吉武信勝

準師範
賀屋真紀子

準師範
橋本鷹月



準三段
江口真梨子

三段
飯塚敏子

三段
倉光純子

準四段
山中淑真

四段
寺崎美千代

準五段
小林智子

五段
辻裕見子



準1級
濱地園代

1級
山口凜華

準初段
坂栄希之

初段
渡邊榮子

準二段
佐々木律彰

二段
一木信子

準三段
浅原由美



5級
松岡正一

準4級
川元美峰

4級
徳岡珠門

準3級
南美佐子

3級
鏡澄子

準2級
広瀬理求

2級
河野由



準8級
牟田久仁子

8級
森本君子

準7級
山口美沙

7級
松葉ちづ代

準6級
佐藤伸代

6級
阿部花霞

準5級
佐藤友香

半紙優秀作品 (8月末日締切分)



準4級
中平夢大

準3級
尾田舞

準2級
中波友紀子

準8級
松浦彩乃

8級
ちやえんりりな

準7級
木村優里愛

7級
うめ田さわ



準8級
桐原すず音

準7級
田中りこ

準7級
齋藤わかな

準6級
首藤杏菜

6級
宮林いつき

準5級
しぶ田れいな

5級
松尾明珠



4級
諸永遥音

4級
樋ヶ由乃

準3級
西村萌圭

3級
山本和花

準2級
大石優

準1級
清末この

1級
村崎麻央



準8級
門見涼平

8級
山下笑弥

8級
仲鈴花

7級
柴田心那

準6級
磯村友花

6級
前田虎太郎

5級
福盛由佳



4級
佐藤小羽瑠

2級
向井快羽

準1級
松尾かおる

準初段
井上愛月

初段
松浦和志

二段
市山明

準四段
河野風紗



準8級
小野里桜

8級
池口紬

準7級
村松和音

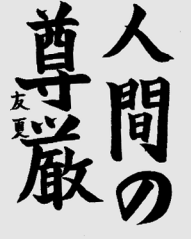
7級
山下耀

6級
宮林陽菜

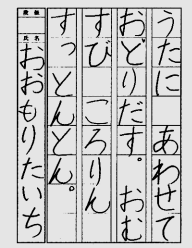
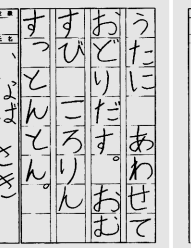
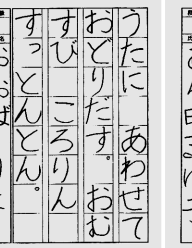
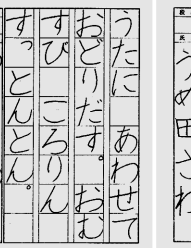
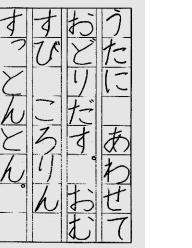
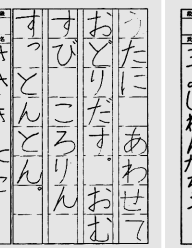
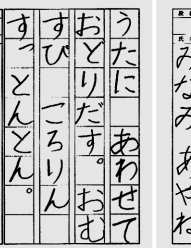
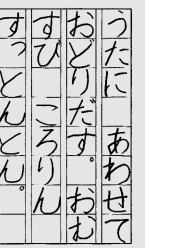
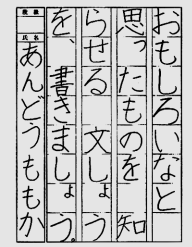
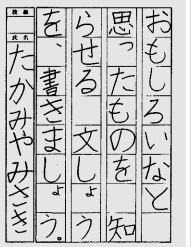
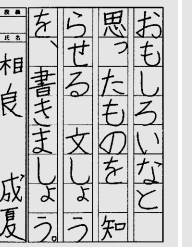
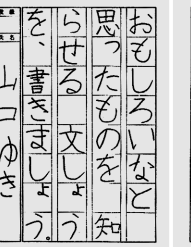
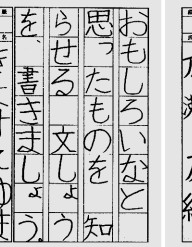
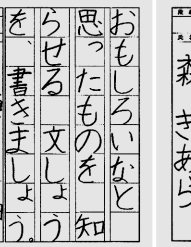
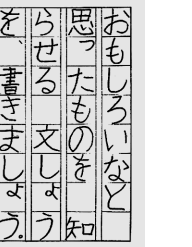
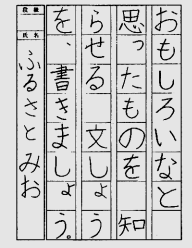
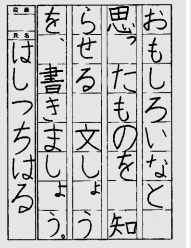
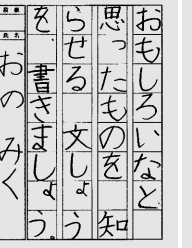
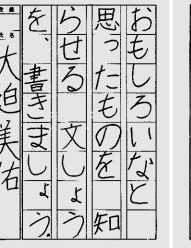
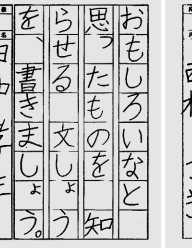
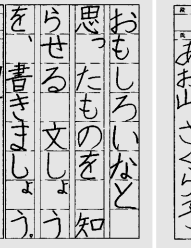
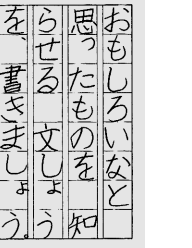
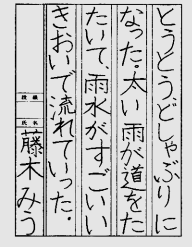
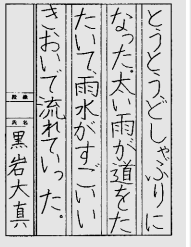
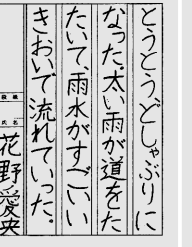
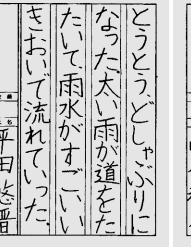
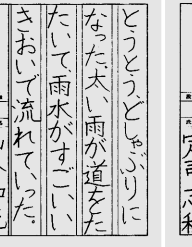
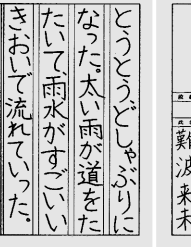
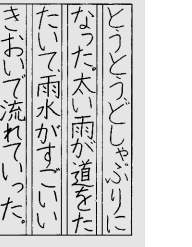
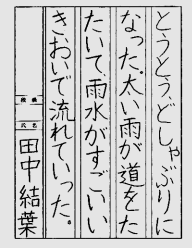
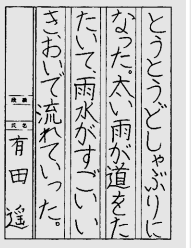
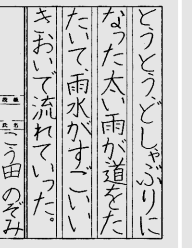
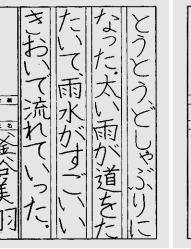
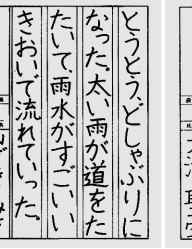
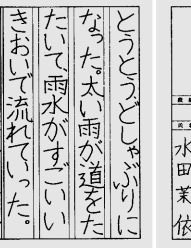
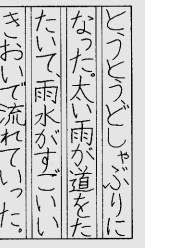
5級
重松杏奈

準4級
川崎陽輝

半紙優秀作品 (8月末日締切分)

 2 級 矢野心優奈	 1 級 谷咲香	 準初段 白根笑矢	 準三段 吉本胡葉	 三段 谷口竜輝	 準五段 岡本奈々	 五 段 中平未夢
 準8級 大地莓花	 8 級 倉重海	 準5級 山藺妃夏	 準4級 糸永佑太	 4 級 柿元竣太	 準3級 岡村悠生	 準2級 山本夕蘭
 準四段 下川莉実	 準四段 服部怜奈	 四 段 高治仁美	 四 段 大場菜央	 準五段 赤木沙希	 五 段 菅原捺美	 六 段 白倉美鈴
 準5級 春口幸菜	 準4級 小嶋桃太	 準3級 垣内栄斗	 準1級 山下明莉	 準初段 溝部郁	 初 段 上甲真里花	 三 段 冷川静流
 2 級 勝部友夏	 準四段 廣石恵	 準五段 山下華	 準六段 高木琴々音	 六 段 古川心響	 準特待生 福原彩花	 特待生 松井美月
 五 段 新開友香	 準六段 池田朱里	 六 段 北島千佳	 準特待生 海田千夏	 準特待生 堀田美咲	 特待生 西菜々深	 特待生 中嶋来維

硬筆優秀作品 (8月末日締切分)

						
8 級 大森平智	準7級 山本ゆら	準7級 向井ゆりな	7 級 因幡さき	6 級 おおばりよ	準4級 荒田真悠子	準4級 うめ田さわ
						
準8級 くす本さき	準8級 安部いまり	準8級 野坂優咲菜	準8級 松浦彩乃	準8級 佐々木日香	8 級 三好蓮太郎	8 級 みなみあやね
						
6 級 安藤ももか	6 級 高宮みさき	準5級 相良成夏	5 級 山口ゆき	準4級 きよすえゆま	準4級 広瀬友紬	4 級 森姫碧来
						
準8級 古里美桜	8 級 橋津ちはる	準7級 小野実紅	準7級 大迫美佑	準6級 田中孝生	準6級 西村さき	6 級 青山桜子
						
4 級 藤木みう	準3級 黒岩大真	準2級 花野愛央	2 級 平田悠晋	準1級 山本和花	準初段 定司志穂	初段 難波来未
						
準8級 田中結葉	8 級 有田遥	7 級 幸田望	準6級 釜谷美羽	6 級 山崎みさ	5 級 大津聖空	準4級 水田茉依

硬筆優秀作品（8月末日締切分）

「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 田中 百々花	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 木村 佳稟	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 栗原 果桜	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 谷口 理奈	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 今村 和花	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 高木 衣舞	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 佐藤 優莉
準1級 田中 百々花	1級 木村 佳稟	準初段 栗原 果桜	初段 谷口 理奈	準二段 今村 和花	二段 高木 衣舞	準三段 佐藤 優莉
「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 野坂 心優	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 峯 正太郎	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 重松 杏奈	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 前田 乃亜	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 小野 里桜	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 田古里 なつき	「つだけちようだい。ゆみ子のおぼえた最初の言葉でした。また戦争のはけしかつたころのことです。」 浦田 和希
準8級 野坂 心優	5級 峯 正太郎	準4級 重松 杏奈	4級 前田 乃亜	3級 小野 里桜	準2級 田古里 なつき	準1級 浦田 和希
ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 廣瀬 美奈	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 藤村 侑純	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 矢野 心優奈	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 竹井 純白	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 川村 仁美	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 津村 咲貴子	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 吉賀 紀香
準初段 廣瀬 美奈	初段 藤村 侑純	準二段 矢野 心優奈	二段 竹井 純白	三段 川村 仁美	準四段 津村 咲貴子	五段 吉賀 紀香
ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 前田 愛真	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 永田 みゆ	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 福盛 彩夏	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 北島 雅大	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 下前 恒介	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 井上 りこ	ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばしい動作で、ハヤブサの目をくらましなから飛び去っていきます。あゝ、一羽飛びおくれたのがいます。」 小宮 さくら
6級 前田 愛真	準5級 永田 みゆ	準4級 福盛 彩夏	4級 北島 雅大	準3級 下前 恒介	2級 井上 りこ	準1級 小宮 さくら
アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 能本 こな	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 渡邊 陽花	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 中野 温子	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 山田 このか	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 上岡 麗未	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 田中 陽菜	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 中原 由稀
二段 能本 こな	準三段 渡邊 陽花	準三段 中野 温子	準四段 山田 このか	四段 上岡 麗未	五段 田中 陽菜	準六段 中原 由稀
アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 芥田 千夏	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 今井 晶	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 菅原 祐子	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 鹿田 彩花	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 牧野 文香	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 川崎 祥月嬌	アキアカネは秋風がふくころ、山から人里に下ります。青くすみ切った空、はいに群れて飛ぶ様子は昔から多くの歌に、俳句によまれてきました。」 西村 彩奈
準4級 芥田 千夏	準2級 今井 晶	準1級 菅原 祐子	1級 鹿田 彩花	準初段 牧野 文香	初段 川崎 祥月嬌	準二段 西村 彩奈

硬筆優秀作品（8月末日締切分）

手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 遠嶋詩織	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 木原零菜	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 大村真優	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 篠原遥海	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 松井美月	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 野間口季平	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 中根希紗
五 段 遠嶋詩織	準六段 木原零菜	準六段 大村真優	六 段 篠原遥海	六 段 松井美月	準特待生 野間口季平	準特待生 中根希紗
手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 藤本菜々	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 日高美央	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 花木香凜	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 後田万璃	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 宮本航輝	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 松浦彩乃	手紙は目に二通来ることもあり 一学期の別居期間にかんりの数 になった私は輪ゴムで束ねしは らく保存していたのだがいつとは なしにとこかへいつてしまった。 ★★ 深草凜
準1級 藤本菜々	準三段 日高美央	四 段 花木香凜	四 段 後田万璃	準五段 宮本航輝	五 段 松浦彩乃	五 段 深草凜
戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 諸山球子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 田中麗子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 小村佳将	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 関岡多津子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 鹿毛純光	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 阪井浩子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 樋口祥子
六 段 諸山球子	六 段 田中麗子	六 段 小村佳将	準師範 関岡多津子	師 範 鹿毛純光	師範正 阪井浩子	師範正 樋口祥子
戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 牟田悦子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 岡由香里	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 石田千弓	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 徳永直恵	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 瀬戸紫園	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 伊良子真紀	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 木下美鳳
準五段 牟田悦子	準五段 岡由香里	五 段 石田千弓	五 段 徳永直恵	準六段 瀬戸紫園	準六段 伊良子真紀	準六段 木下美鳳
戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 相良佳代	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 三原典子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 今永恵子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 重山涼子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 井上伊津美	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 長尾久仁子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 後藤茜霞
初 段 相良佳代	準二段 三原典子	二 段 今永恵子	準三段 重山涼子	準三段 井上伊津美	三 段 長尾久仁子	準四段 後藤茜霞
戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 鈴木直子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 松本桃舟	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 阿部久美子	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 日野桃玉	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 新井萌加	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 佐藤加奈	戦場の鳥から基地の鳥へ（沖健に刺 まされた戦争の密度は濃く歴史は緑 り返すともあろう。沖健の慰室 の目を沖健だけのものとせず悲劇の 奥から聞こえる教訓に耳をすす。 ★★ 裸野優花
準7級 鈴木直子	準6級 松本桃舟	準5級 阿部久美子	5 級 日野桃玉	準3級 新井萌加	2 級 佐藤加奈	準1級 裸野優花